



平成 24 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 SmartEbook.com  
代 表 者 名 代表取締役 安嶋 幸直  
(JASDAQ・コード 2330)

問 合 せ 先 取締役財務部長 飯田 潔  
電 話 0 9 2 - 2 6 3 - 5 9 1 1

### 平成24年12月期 第2四半期連結業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成24年12月期第2四半期（平成24年1月1日～平成24年6月30日）の当社連結業績につきまして、前年同期（平成23年1月1日～平成23年6月30日）の実績値に対して、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 24 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 と 前 年 実 績 と の 差 異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前期（平成 23 年 12 月 期 第 2 四 半 期）実績 (A)	684	△578	△550	△845	円 銭 △383.66
当期（平成 24 年 12 月 期 第 2 四 半 期）実績 (B)	258	△415	△368	△375	△170.92
増減額 (B-A)	△425	162	182	470	—
増減率 (%)	△62.2				—

#### 2. 差異が生じた理由

当社は、当四半期におきまして ebooks のプラットフォーム提供会社として再成長戦略プランを実現するため、流通チャネルの拡大、B2B プラットフォームの提供、グローバルコンテンツカタログの確保、利便性の高い ebooks ビューワーの開発を中心に進めてまいりました。しかしながら、通信キャリアとのリレーション強化により流通チャネルの拡大はできたものの、商品パッケージやビューワー提供の遅れが影響し、当四半期として、売上、利益には寄与せず減収・損失幅縮小となりました。この結果、当社グループの連結業績につきましては、売上高 258 百万円（前年同期比 62.2%減）、営業損失 415 百万円（前年同期は営業損失 578 百万円）、経常損失 368 百万円（前年同期は経常損失 550 百万円）、四半期純損失 375 百万円（前年同期は四半期純損失 845 百万円）となりました。